

田原市津波防災地域づくり推進計画（案）パブリックコメント

提出された意見と市の考え方

No.	提出された意見	市の考え方
1	津波浸水の恐れがある赤羽根港周辺の緊急輸送路の国道42号線の嵩上げをしてください。	ご意見については参考とさせていただき、計画は原案のとおりとします。
2	内閣府が発表している南海トラフ地震の被害想定では、深夜に津波が襲来した場合、昼間の3倍以上の被害が出ると予測している。特に表浜は、地震発生から10分程度の間、行政や他者に頼ることなく、各個人が自主的に即座に避難できるようにしなければならない。そのためには、停電となった暗闇の中で、高台などの安全な避難先へと誘導する照明が必要です。短期間で低コストで実施できる高台避難誘導照明の導入をお願いします。	ご意見については具体的な事業を検討する上で参考とさせていただき、計画は原案のとおりとします。
3	信号機の無いラウンドアバウト（環状交差点）は、停電や倒壊等で信号機が機能しない場合でも、スムーズに通行できるので導入してください。	ご意見については参考とさせていただき、計画は原案のとおりとします。
4	P.72 II-④重要幹線（道路）の啓開復旧及び防災機能の強化 アクション名 1)道路啓開計画の策定 【お願い事項】 電気の早期復旧の観点から、被災時に優先すべき防災拠点として、変電所を加えて啓開いただきたい。	ご意見については道路啓開計画策定の際に参考とさせていただき、計画は原案のとおりとします。